

鹿児島市立病院だより



- ・病院長 ご挨拶
- ・事務局長 就任ご挨拶
- ・看護部長 就任ご挨拶
- ・新任医師紹介
- ・部門紹介
 - リハビリテーション技術科
 - 薬剤部
 - 放射線技術科
 - 臨床検査技術科
 - 栄養科
 - 事務局
 - 看護部
- ・医事課からの連絡



病院広報・医療連携誌

平成28年6月 第22号

ご挨拶



鹿児島市立病院長

坪 内 博 仁

紹介率65%超、逆紹介率40%超は本年度の当院の数値目標の一つです。

平成28年度がスタートし、2年ごとの診療報酬改定では本体は+0.49%で、診療機能のさらなる分化や精神科診療の評価などが改正になっています。本年度の診療報酬改定では紹介状のない初診患者さんに対する選定療養費(5,400円)の徴収が、500床以上の地域医療支援病院に義務付けられました。当院は地域医療支援病院ではありませんが、この7月から紹介状のない初診患者さんについて選定療養費(3,240円)を徴収することにいたしました。全国の同規模市立病院や、鹿児島県内のDPC病院の状況を調査したところ、すでに徴収しているところが圧倒的に多く、当院も地域医療支援病院を目指していることから選定療養費を徴取することとし、準備を進めています。

医療連携の推進は、平成28年度の鹿児島市立病院の大きな課題の一つです。昨年度は、地域包括ケア病棟を有する医療機関との会議を開催しましたが、今年度は、さらにそれを進めて中・小規模の医療機関だけでなく、クリニックの先生方との連携の必要性を実感しています。医療連携は患者さんを中心とした医療連携であるべきで、単に在院日数の短縮のためであってはなりません。当院でも連携医療機関でも患者さんに満足度の高い良質な医療を提供することが大事だと思っています。そのためには、問題点があればしっかりと議論して一緒にその問題を解決する姿勢が必要で、そのための仕組みも考えたいと思っています。

医療連携を具体的に進めるため、本年度は野口医療連携室長(小児外科部長)と富吉副総看護師長を中心としたプロジェクトチームを立ち上げ、課題の抽出とその解決に取り組んでもらっています。地域医療支援病院の基準である紹介率65%超、逆紹介率40%超は、本年度の当院の数値目標の一つです。私が赴任した当時の紹介率は30%台でしたが、大変うれしいことに、最近は60%を超えるようになってきました。医療連携に関してお気づきの点やご要望は、なんでも気軽に医療連携室にご相談ください。

昨年は、市立病院の“診療科ガイドブック”を作成しましたが、今年は市民の皆様など一般向けに“鹿児島市立病院のやさしい家庭の医学”を出版しました。ぜひ、本書を外来の待合室などにおいていただき、患者さんに利用していただければ幸いです。

平成28年度は、診療、経営、将来構想などいろいろな意味で鹿児島市立病院にとって重要な年だと認識しています。皆様方との連携により、当院の役割をしっかりと果たしていきたいと思っています。本年度もどうかよろしくお願ひします。

就任のご挨拶

市立病院事務局

事務局長 内 山 薫



例年よりも遅咲きとなった甲突川河畔の桜が散り、紅白のコントラストが美しい院内駐車場植え込みのツツジとハナミズキの時期も過ぎ去り、あっという間に市電軌道敷の芝が映える季節になりました。

4月に転任してきた私にとって、この一か月間は、実に慌ただしく過ぎたような気がします。

移転オープン後一年も経たない真新しい建物、素晴らしい環境の中で仕事ができる喜びと、24時間365日休むことなく人命を預かる責任ある職場という漠然とした印象をもって市立病院に着任しました。

ところが、実際に仕事が始まってみると、朝から順番を待つたくさんの患者さん、忙しく動き回る看護師さん、会議で飛び交う専門用語など、見るもの・聞くこと初めてのことが多く、未だに一般行政と医療という専門的な分野との違いに戸惑う日々が続いています。

そんな中、突然起きた熊本地震では、災害支援に当院から医療派遣チームが出動したり、ドクターヘリで被災地の病院から新生児が搬送されたりと人の命を預かっている医療現場の一端を垣間見た気がしました。

今、我が国は人口減少局面に突入し、また急速な少子高齢化の進行も相まって、社会のいろいろな分野でシステムが見直されていますが、医療制度・政策においても大きな転換期を迎えてます。

4月27日に開催された職員研修において、坪内院長先生は国の進める医療改革を踏まえ、当院は今どう取り組むべきかを話されました。講話の中で、具体的に当院の現状と課題を明らかにされ、将来を見据えた安定した経営基盤を確立するために今年度がいかに重要な年になるかということ、また、この取り組みをやり遂げるためには医師、看護師、医療技術員、事務職員等全職員が一丸になり、組織としてまとまらなければならないことを拝聴しながら、身の引き締まる思いがしました。

厳しい経営環境の中で、院長先生のリーダーシップのもと当院の理念である患者さんへの安心安全な高度な医療の提供を実現し、同時に公営企業として効率的経営という目標を達成するために、事務局の立場でしっかりとその役割を果たしてまいりたいと存じます。

どうぞ、先輩諸氏はじめ当院を利用される皆様のご指導・ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。

就任のご挨拶

看護部

看護部長 林 恵子



早いもので、新病院として生まれ変わって1年が経過しました。今では白丁花やセイヨウアジサイなど様々な植栽樹木が院内の庭を彩り、正に“緑あふれる病院”として地域の皆様の癒しの空間になっているのではないでしょうか。

さて、私は、田上みや子前看護部長の後任として4月より拝命致しました。今後ともよろしくお願いいいたします。

当院は、救急医療・周産期医療・がん医療の3つを軸に高度急性期機能をもつ県下の中核病院としての役割を担っております。急性期の患者さんをお断りしないよう、日々のベッドコントロールに苦慮している現状ではありますが、切れ目のない医療・看護サービスを提供するために、私たち看護部も退院支援や退院調整への取り組みをより積極的に進めていかなければなりません。

2025年に向けて地域包括ケアシステムが整備されるなか、病気を持ちながらも安心して在宅での生活が送れるよう、病院と施設・在宅との連携強化が、今後ますます求められます。

昨年は、医療連携室を拡張し、新たに入退院センターを併設しました。入院前から業種を超えたチーム医療で患者支援に関わり、「在宅療養に向けた医療と介護の連携」「転院先の確保」などができるよう努めています。

また、地域の医療施設の方々に協力をいただき、「看看連携会議」を3回開催することができたことは、地域に根ざした看護を考えるよい機会となりました。そこでは、活発な意見交換と情報共有が行われ、“顔と顔の見える連携”を互いに実感できたようです。

是非、この会議を継続し、実りあるものにしていきたいと考えています。

これからも、『地域の患者さんのための病院』『他施設と連携できる病院』を目指し、満足していただけるよう看護部スタッフ一同努めてまいります。

どうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

New Face

お聞きしました
① 出身大学
② マイブーム
③ 自科のポイント！

内科 吉嶺 陽仁

- ① 鹿児島大学
② 水泳
③ 腎疾患、透析に関してご相談ください



内科 中原 舞

- ① 鹿児島大学 ② 編み物
③ 内科で腎臓を専門に診療しています。
腎臓は全身の血管の病気にも関わる大切な臓器です。尿に異常を感じたり、
健診で腎の異常を指摘された場合は腎臓内科にご相談ください。



循環器内科 野元 裕太朗

- ① 熊本大学
② 子供と遊ぶ
③ 虚血不整脈心不全しっかり診れます。



呼吸器内科 真田 宏樹

- ① 鹿児島大学
② デジカメ
③ よろしくお願ひします。



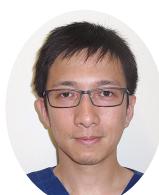
呼吸器内科 鵜木 泰自

- ① 久留米大学
② 写真、サイクリング
③ 和気藹々とやっています



放射線科 藤崎 陽介

- ① 防衛医科大学
② テニス
③ 読影や血管造影について楽しく学ぶ
ことができるところ。



消化器内科 大重 彰彦

- ① 鳥取大学
② 自転車通学
③ 軽いフットワークでご期待に応えます。



消化器内科 矢野 弘樹

- ① 鹿児島大学
② 子供と妖怪ウォッチのキャラクター
を覚えています。
③ みんな熱心で優しいスタッフです。



消化器内科 笠井 亜衣

- ① 鹿児島大学
② 音楽鑑賞
③ 多職種と協力しながら、様々な種類
の検査・治療にあたっています。



消化器内科 田嶋 修三

- ① 鹿児島大学
② ウェイクボード
③ なし



消化器内科 湯通堂 和樹

- ① 鹿児島大学
② 読書
③ 和気あいあいとした仕事場



小児科 加藤 嘉一

- ① 久留米大学
② 子供たちとたわむれること
③ 笑顔あふれる診療科



小児外科 後藤 倫子

- ① 琉球大学
② ブラックモンブラン
③ 最高のチームワーク



New Face

お聞きしました
① 出身大学
② マイブーム
③ 自科のポイント！

新生児内科 前出 喜信

- ① 島根医科大学
- ② 筋トレ
- ③ 機動力のあるNICU



新生児内科 町頭 成郎

- ① 鹿児島大学
- ② バイク、写真、庭いじり
- ③ 鹿児島の赤ちゃんのためにセンターのチームワークで頑張ります!!



新生児内科 山本 剛士

- ① 広島大学
- ② マラソン
- ③ 365日24時間Hard Work!!



新生児内科 山本 将功

- ① 札幌医科大学
- ② 登山
- ③ 豊富な症例とアグレッシブな治療



新生児内科 大橋 宏史

- ① 北海道大学
- ② 酒場巡り
- ③ かわいい赤ちゃんをみれること



新生児内科 井上 博貴

- ① 鳥取大学
- ② ゴルフ
- ③ 多くの患児を受け入れでき最新設備が整っていることがポイントです



脳神経外科 西牟田 洋介

- ① 鹿児島大学
- ② 通勤用にちゃりんこ買いました
- ③ 断らない脳神経外科



脳神経外科 山下 麻美

- ①鹿児島大学
- ②美味しいものを食べること
- ③市立病院の脳神経外科のチームワークは抜群です。



脳神経外科 樋渡 貴昭

- ① 産業医科大学
- ② サッカー、ゴルフ、ソフトバンクホークス
- ③ 脳卒中、頭部外傷など救急疾患の対応ができる



消化器外科 樋渡 啓生

- ① 鹿児島大学
- ② 特茶
- ③ 昨年から人数が増え、患者数も増えています。1外科・2外科合同ですが風通しが良く良いチームだと思います。



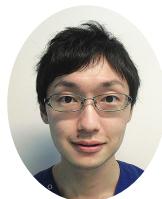
整形外科 増田 裕介

- ① 鹿児島大学
- ② 自転車通勤
- ③ 外傷への対応



形成外科 吉田 光徳

- ① 日本大学
- ② 温泉巡り
- ③ 小児の先天奇形から外傷まで、様々な分野の診療が出来る。



泌尿器科 鶴田 雅史

- ① 鹿児島大学
- ② 脸っ子
- ③ 一致団結しています



泌尿器科 岡村 俊介

- ① 琉球大学
- ② 家具作りをしたい
- ③ 多岐にわたる症例。On&Off



眼 科 山切 啓太

- ① 鹿児島大学
- ② 今は仕事に慣れることで頭がいっぱいです
- ③ 網膜硝子体手術を専門にしてきました。上村部長のご指導のもと、さらなる研鑽を積むことができる施設と思っています。



New Face

お聞きしました

- ① 出身大学
- ② マイブーム
- ③ 自科のポイント！

歯科口腔外科 新田 哲也

- ① 長崎大学
- ② 園芸
- ③ 周術期口腔管理で合併症を予防して、入院期間の短縮に貢献します。



救 急 科 松窪 将平

- ① 鹿児島大学
- ② これから作ります
- ③ 今から自科のことをよく知って、自信をもって言えるようになります。



産婦人科 竹内 满里奈

- ① 福岡大学
- ② 写真をとること
- ③ 「おめでとうございます」と、いえる素敵な科です。



麻酔科 児玉 健士

- ① 鹿児島大学
- ② 子育て
- ③ 最新の薬剤や機器を使って、鎮痛に努めています



救 急 科 山中 陽光

- ① 金沢医科大学
- ② 自転車（通勤のために買った自転車にはまっています）
- ③ ウォークイン外来：研修医の時に診療を経験し、総合内科の難しさ、面白さを体験でき、当科にお世話になろうと思ったきっかけになりました。

時間外でどこを受診していいか分からない患者様の受け入れ先としてお役に立てられていると思います。



出版物の紹介

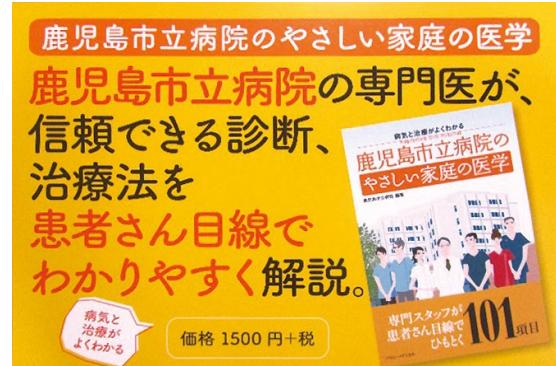
この度、鹿児島市立病院で、一般の方にもわかりやすい病気の解説や治療方法の解説を掲載した本を出版いたしました。



がん、救急医療・集中治療、心臓と血管の病気、消化器の病気、呼吸器の病気、血液の病気、脳・神経の病気、泌尿器の病気など、当院の専門スタッフがいざというときの受診や医療連携に役立つよう、患者さんの目線で解説しています。

鹿児島県内の主な書店で販売していますので、是非ご活用ください。

「鹿児島市立病院のやさしい家庭の医学」
～専門スタッフが患者さん目線でひもとく101項目～
定価1,500円+税



リハビリテーション技術科の紹介

リハビリテーション技術科
特任科長 吉元 洋一

リハビリテーション技術科は病院の5階に位置し、入院（急性期）に特化したリハビリテーション部門になります。平成28年4月現在、理学療法士9名、作業療法士4名、言語聴覚士2名で担当しています。疾患別リハビリテーションの対応状況は、脳血管疾患等リハビリテーション料I、運動器リハビリテーション料I、呼吸器リハビリテーション料I、心大血管リハビリテーション料Iを取得し、がんリハビリテーションや摂食機能療法なども専門のスタッフで行っています。少ないスタッフで、患者さんの立場に立ったリハビリテーションを実施しています。今後とも各診療科のご協力をよろしくお願い申し上げます。



薬剤部の紹介

新規の正規職員を紹介します～今年は即戦力

薬 剂 部

主 幹 山下 小百合



薬剤部では従来から以下の理念の下、業務を行っています。

1. 正確な調剤、適切な情報提供により安全な医療の提供
2. 自己研鑽に努め、より専門性の高い薬剤師を目指す。
3. チーム医療に積極的に参加質の高い医療の提供に貢献

今年度は、薬学的管理における質の向上を目指し、

①病棟業務において多職種で活用できる薬剤師記録を作成する。 ②薬物血中濃度解析の技術をレベルアップすると同時に報告システムを再構築する。 ③がん化学療法：「薬剤師外来」の体制を確立する。を今年度目標としました。このような中、写真の4名を正職員として迎え入れることができました。

全員が薬剤師としての経験を持つ即戦力です。よろしくお願いします。

【写真右から 名前 ①マイブーム ②抱負】

櫻井雄一郎 ①子供と公園で遊ぶ ②専門性を高めさらなる知識や技能の取得を目指します。

南 留美子(係長) ①ゴスペル、パッチワーク ②何事にも前向きに取り組んでいきたいと思っています。

徳永 智子(主任) ①DIY ②早く仕事を覚えて戦力となれるよう、頑張りたい。

原口 佳久 ①身体を鍛えること ②薬剤管理指導業務の実施件数を増やす。

放射線技術科の紹介



今年度 1 名の新規採用があり、新病院移転に伴う高度専門化した診療を鑑み、計 7 名が増員され、総勢 24 名の診療放射線技師で日々の診療にあたっています。専門的技術の維持向上の目的で専門資格取得に力を入れ、平成 27 年度時点で第 1 種放射線取扱主任者 6 名・血管造影 I V R 専門技師 2 名・マンモグラフィー撮影認定技師 6 名・医療情報技師 2 名・核医学専門技師 1 名・放射線治療専門技師 1 名・放射線治療品質管理士 1 名・救急撮影認定技師 2 名・X 線 C T 認定技師 5 名・医療画像情報精度管理士 1 名・A i 認定技師 1 名・放射線管理士 5 名・放射線機器管理士 5 名と多様な認定専門技師が在籍しています。このような専門資格を有することにより、高度専門的な診療はもちろんのこと医療機器の管理や放射線被ばくの管理を含めた専門的業務に対応しています。今後、当病院が掲げる「救急医療・母子周産期医療・がん医療」の充実をめざし、これまで培ってきた技術と新しいエネルギーをもって、地域医療の向上に寄与していきたいと考えています。

臨床検査技術科の紹介

臨床検査技術科は直接患者さんを検査する生理機能検査部門と患者さんから採取した様々な検体を取り扱う検体検査部門からなっています。上記検査業務を迅速かつ正確・精密に行える様に人材育成、精度管理・衛生管理の徹底に努めています。また、各診療科や他部門と緊密な連携をとりながら『安心安全な質の高い医療の提供』に貢献できる様に努めてまいりたいと思っております。

中城 雄輝

「学生生活を終え 6 年ぶりに鹿児島へ戻って参りました。社会人として、医療に携わる一員として日々学び続けていきます。大変未熟者ですが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。」



中馬 みゆき

「医療に携わり、貢献していきたいと思います。入職して 1 ヶ月以上が経ちましたが慣れないことが多く、何かとご迷惑をおかけするかと思いますが、一人前になれるよう全力で取り組みます。ご指導のほどよろしくお願ひいたします。」



栄養管理科の紹介

栄養管理科

主幹 町田 美由紀

5月19日、鹿児島市立病院は「特定給食施設」として「栄養関係功労者知事表彰」を受賞しました。この賞は、昭和26年依頼65年間にわたり病院給食を実施し、患者の栄養管理や栄養指導、嗜好調査等の食事内容への反映、衛生面に配慮した食事提供、作業の効率化と献立内容充実等の業績に対して贈られたものです。

栄養管理科では、「患者個々人に適切な栄養ケアを迅速・丁寧・効果的に行い、栄養状態の改善とQOLの向上をめざす」の理念を掲げ、管理栄養士10人、栄養士3人、調理師・調理員30人のスタッフが協力し、「患者給食の提供」「調乳」「入院患者の栄養管理」「栄養食事指導」「NST活動」等の業務を行っています。今回の受賞を機に、さらに研鑽を積み、患者さんの1日も早い回復のため、栄養管理に関わる全てのスタッフと連携・協力し、業務を向上させてまいります。



事務局転入職員の紹介

この度、平成28年4月1日付で13名の職員が鹿児島市立病院事務局に異動してまいりました。新しく事務局職員となった方々の紹介をいたします。



内山 薫 (事務局長)

吉留伸一 (総務課主幹 庶務係長)

堂園孝行 (庶務係専門員)

川東祐介 (職員係主査)

高橋裕二 (職員係主査)

持留佳奈子 (職員係主任)

新穂昌和 (医事情報課長)

竹之内毅 (医事情報課主幹 医事係長)

安田知子 (医事係主査)

竹原義弘 (契約係主査)

川ノ上啓之 (企画係主任)

最上真太郎 (財務係主任)

重丸香織 (財務係主任)

今後ともよろしくお願ひいたします。

新人看護師を迎えて

看護部

平成28年4月、新病院で初めての新人看護師を迎えるました。47名の新人看護師が入職し、看護部は約760名で構成される組織となりました。入職時の新任者研修は5日間のプログラムで、看護部理念の「心のこもった安心安全な質の高い看護の提供」ができる専門職に育成するためのプログラムとしています。今後新任者研修は、3ヶ月・6ヶ月目研修、他病棟研修、1年目研修と4回実施します。一人一人が仕事を通して成長し、また組織も成長していく様子に、個人のキャリア開発を病院全体でサポートしていきたいと思います。



今年の新人です。黄色のストラップをしていていますので、よろしくお願いします。



手洗いトレーニング・グリッターバッグを使い感染予防の基礎を学びました。



静脈採血の演習は、モデル人形を使って実施し、先輩から丁寧に指導してもらいました。

初診時選定療養費について

市立病院では、**初診**で、他の医療機関からの**「紹介状」がない**

患者さんに限り、診療費の他に、**平成28年7月1日**から

初診時選定療養費 3,240円（消費税込み）

をご負担いただきます。

※ 初診時選定療養費とは

医療機関相互間の機能分担および連携を推進するという主旨から、200床以上の病院が、他の医療機関からの紹介状なしに初診で受診した患者について、定めた額をご負担いただく制度です。

○ 初診とは

- ・初めて当院を受診される患者さん
 - ・以前に当院で受診され、その後3ヶ月以上受診がない患者さん
- ※3ヶ月以上受診がない患者さんでも初診でなく、再診となる場合があります。

○ 初診時選定療養費が必要ない場合

- ・他の医療機関からの**紹介状**をお持ちいただいた方
- ※紹介医や本人より、当院への診察予約を行ってもらいますと、待ち時間が短くなります。
- ・救急車で搬送された方、または夜間・休日に救急を受診された方
 - ・国の公費負担医療証等をお持ちの方
 - ・健康診断の結果により、精密検査などの指示があった方
 - ・当院で他の診療科を受診中の方
 - ・正常分娩など自費診療（保険適用外）で受診される方
 - ・外来受診後そのまま入院となつた方 など

市立病院で**初診**をうけるときは、他の医療機関からの
『紹介状』をご持参ください！

初診時選定療養費の制度に
についてのお問い合わせ先

医事情報課 099-230-7021

鹿児島市立病院だより 第22号

発行日：平成28年6月

発行者：〒890-8760 鹿児島市上荒田町37番1号

坪内 博仁 鹿児島市立病院長（事業管理者）

担当者：医療連携室

電話：099-230-7100 FAX:099-230-7101